

福井大学 子どものこころの 発達研究センター講演会



日 時

令和8年10月24日(土) 14:00～16:30

(開場13:30)



会 場

福井大学医学部附属病院 臨床教育研修センター 2階 白翁会ホール
(福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3)



参加費

無料 先着120名 (要申し込み)



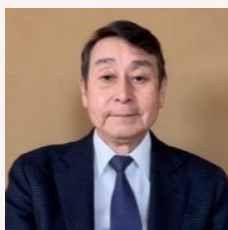
後日、オンデマンド配信予定

開会挨拶 松崎 秀夫 (福井大学 子どものこころの発達研究センター センター長)

講演
1

座長：友田 明美 (福井大学 子どものこころの発達研究センター マルトリ予防学研究部門 特命教授)

講師：杉山 登志郎 (福井大学 子どものこころの発達研究センター 地域こころの支援部門 客員教授)



発達性トラウマ症と複雑性PTSD親子への親子併行治療

わが国の子ども虐待への対応システムには重大な欠陥があります。それは子どもの保護だけが行われ親へのきちんとしたケアを行うシステムが構築されなかったことです。保護された子どもの9割以上は元の家庭に戻っています。それだからこそ子ども虐待の対応件数は減ってこなかったのです。演者が実践してきた親子併行治療について紹介し、これからの子育てのあり方を皆様と一緒に考えてみたいと思います。

講演
2

座長：松崎 秀夫 (福井大学 子どものこころの発達研究センター センター長)

講師：和久田 学 (公益社団法人 子どもの発達科学研究所 所長／主席研究員)



いじめ被害を半減させる科学的アプローチ ～データに基づく予防(RTIモデル)とツールの活用～

現在のいじめ対策は、問題発生後の対処、すなわち「後始末的」なアプローチが主流ですが、それでは根本的解決には至りません。本講演では、いじめを科学的に理解し、全ての子どもを対象とした予防中心の「RTIモデル」に基づくべき姿を提案します。さらには、いじめ被害率を半減させた実績を紹介し、ICTツールを活用したデータに基づく実効性のある最新のいじめ対策(社会実装)について具体的に解説します。

閉会挨拶 小坂 浩隆 (福井大学医学部 精神医学 教授／子どものこころの発達研究センター 副センター長)

お申し込みはこちらから



申込QRコード

QRコードから
お申し込みいただけます

【大学院進学に関心のある方へ】

10月23日(金)午後に、連合小児発達学研究科福井校への進学に関心のある方を対象とした少人数制の研究室見学ツアーを予定しています。参加を希望される方は、講演会と同じ申込フォームからお申し込みください。



自家用車でお越しの際は第2外来駐車場に停めてください。

お問い合わせ

福井大学 子どものこころの
発達研究センター 講演会担当



TEL：0776-61-8707



E-mail：
fukuikodomokouenkai@gmail.com

